

# 親子関係を豊かにするための仕切り

## Partition to enrich the parent-child relationship

学生氏名 林美沙希  
指導教員 比留間真  
サレジオ工業高等専門 デザイン学科 空間・工業意匠研究室

キーワード：子供部屋、親子関係、間仕切り、律動ルーバー

### 1. 研究目的

近年の子供部屋の在り方について様々な提案が試みられている。独立した空間は子供にとって過ごしやすい反面、家族と過ごす時間は限られてしまい、親の目は届きづらくなってしまう。

本研究では、リビングで子供が勉強などの作業ができる空間を確保し、親子関係が希薄にならないための仕切りを目的とする。

### 2. 調査・分析

#### 2-1. 親子関係の在り方

まず親子関係がどうあるべきなのか。親子関係で大切なことは「信頼関係」である。4から5歳くらいの子供が、人間関係をうまく築いていかるかどうかの基礎となるものの一つとして、親子間の信頼関係ができているかが重要になっている。ただ仲が良いということだけでは、信頼関係があるとは言い切れない。

親子の信頼関係をうまく築くためにはいくつかのポイントがある。

- ・受け入れる
- ・愛情を注ぐ
- ・コミュニケーションをとる
- ・言葉で伝える

信頼関係は短時間で作れるものではなく、積み重ねがとても大切である。まずは、良いことも悪いことも含め、さまざまな関わりの中で相手を認め、お互いに信頼できると思えるようにより多くの時間を同じ空間で過ごすことが必要である。

(1) (2)

#### 2-2. 子供部屋の最低限の広さ

子供にとって快適な空間が子供部屋のみになってしまふと子供の引きこもりの原因となってしまう。これを考慮し、子供部屋に置く基本的な三大家具の大きさから、必要最低限かつ合理的な広さは4.5帖程度であると考える。(図1)<sup>(3)</sup>

- ・シングルベッド…210cm×100cm
- ・勉強机…120cm×50cm
- ・クローケ…90cm×60cm

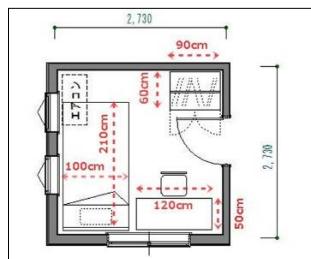


図1 4.5帖の部屋レイアウト(参考文献(3)から出典)

狭いと感じるので少し広くして5帖から6帖で落ち着くことが多いが、みんなが集まるリビングやダイニングも子供にとって快適な空間にし、誘導するために、子供部屋の空間は必要最低限で良いと考える。

#### 2-3. 既存の仕切り

既存の仕切りを調査した結果以下の分類に分けられる。

- ・壁面による固定のもの
- ・カーテン、回転壁のような半固定的なもの
- ・扉、襖、障子、屏風、ついたてなどの移動式がある。<sup>(4)</sup>

### 3. 問題点

調査の結果から、以下の問題点を抽出した。

- 1、子供と親の距離感が近すぎる、または遠すぎるなどどちらかに偏ってしまう。
- 2、壁で仕切られている独立した空間は、ほぼ密閉されている空間である。
- 3、枠にはめられており、決まった方向にしか進まず、自由が利かない。

### 4. コンセプト立案

変化させて、抜けつつ遮る。

親は子供が中にいることが確認でき、子供からは視線を感じずに自分だけの空間ができる仕切りとして提案していく。

- 1、重なる密度
- 2、角度、移動可能
- 3、方向

### 5. デザイン提案

#### 5-1.重なる密度

モアレのように動かし、重なり方で違った模様が見えるようなデザイン。(図2)重なり具合によって模様や密度が変化し、見え方が変わる。常に同じような模様ではなく間隔を変えることで違った動きが見える。

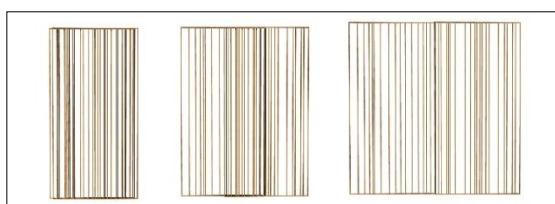


図2 重なったときの見え方

#### 5-2.角度、移動可能

格子と律動ルーバーを使用し、中の仕切りの角度を変化させて、自分だけの空間として隠したいところを隠し、隠さなくてもよいところは隠さずにするようなデザインにする。(図3)リビングに設置するだけでなく、ほかの空間にも置け、移動できるようなもの。

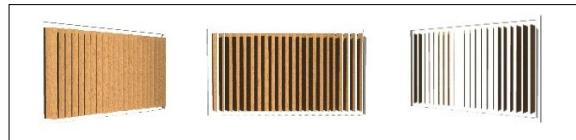


図3 左、正面、右からの見え方

#### 5-3.方向

枠を取り外し自由に動かせるようとする。真っ直ぐな一定方向ではなく、自由に使用できるようなデザイン。(図4)(図5)曲がり具合で外からの見え方に変化をもたらすことができる。

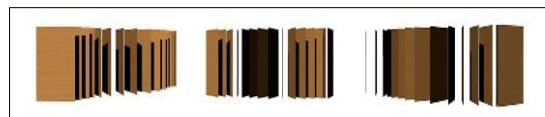


図4 左、正面、右からの見え方

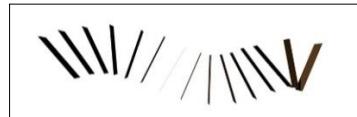


図5 上からの見え方

### 6. 今後の展開

デザインを提案し、1/1 模型を製作する。コンセプトと照らし合わせて、コンセプトに沿っているか確認しながら、構造や機能を理解する。

### 7. 参考文献

- 1) 公益財団法人 母子健康協会 「理想的な親子関係を築くためには」  
[https://www.glico.co/boshi/futaba/no74/con03\\_06.htm](https://www.glico.co/boshi/futaba/no74/con03_06.htm)
- 2) Benesse 親子の信頼関係を築くためのポイント4つ  
<https://benesse.jp/kosodate/201709/20170904-1.htm>
- 3) 2019 住宅・間取りの設計サポート 子供部屋の広さとレイアウト  
<http://sumai-sekkei.com/baseplanning/childlenroom.html>
- 4) コトバンク  
<https://kotobanku.jp/間仕切り-136108>